docomo

docomo NEXT series

SO-02D

クイックスタートガイド

'12.2

詳しい操作説明は、SO-02Dに搭載されている「取扱説明書」アプリ（eトリセツ）をご覧ください。

総合お問い合わせ先
〈ドコモ インフォメーションセンター〉
■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）151 （無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間 午前9:00～午後8:00（年中無休）

故障お問い合わせ先
■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）113 （無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間 24時間（年中無休）

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。
ドコモホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/

マナーもいっしょに携帯しましょう。
○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

ドコモでは、ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。
※ 回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）
モバイル・リサイクル・ネットワーク

販売元 株式会社NTTドコモ
製造元 ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社

Sony Ericsson

XPERIA NX

1261195528
'12.2（1版）1261-1955.2

はじめに

「SO-02D」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、必ず同梱の「SO-02Dのご利用にあたっての注意事項・安全上／取り扱い上のご注意」および本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

本端末のご使用にあたって

● SO-02Dは、W-CDMA・GSM／GPRS・無線LAN方式に対応しています。
● 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本たっている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
● 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。
しかし、W-CDMA・GSM／GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
● 本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
● お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 大切なデータはmicroSDカードに保存することをおすすめします。
● 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、本端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用されるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
● 本端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。

SIMロック解除

本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。
● SIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
● 別途SIMロック解除手数料がかかります。
● 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限されます。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
● SIMロック解除に関する詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

SO-02Dの取扱説明書

● SO-02Dの操作説明は、本書のほかに、本端末用アプリケーションの『取扱説明書』で詳しく説明しています。『取扱説明書』アプリでは、説明ページの記載内容をタップして実際の操作へ移行したり、参照内容を表示したりできます。
『取扱説明書』アプリを利用するには、ホーム画面で◉▶［取扱説明書］をタップします。初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードしてインストールする必要があります。
アプリケーションのダウンロードおよびアップデート時には、データ量の大きい通信を行いますので、パケット通信料が高額になります。このため、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
※ Wi-Fi機能を利用してダウンロードする場合、パケット通信料はかかりません。
● パソコンなどでご覧いただける『取扱説明書』（PDFファイル）は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html
※ 本書の最新情報もダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
● SO-02Dに関する重要なお知らせを以下のホームページに掲載しております。ご利用の前に必ずご確認ください。
http://www.sonyericsson.co.jp/support/use_support/product/so-02d/

操作説明文の表記について

本書では、操作手順にアイコンなどを使用することにより、簡略化して次のように記載しています。
（例）ホーム画面から◉（アプリケーションボタン）をタップしてアプリケーション画面を表示し、「時計」をタップして起動する操作の場合

1 ホーム画面で◉▶［時計］をタップする

❖お知らせ
- 本書の操作説明は、お買い上げ時のホーム画面からの操作で説明しています。別のアプリケーションをホーム画面に設定している場合などは、操作手順が説明と異なる場合があります。
- 本書で掲載している画面やイラストはイメージであるため、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- 本書では、操作方法が複数ある機能や設定について、操作手順がわかりやすい方法で説明しています。
- 本書では「SO-02D」を「本端末」と表記させていただいています。あらかじめご了承ください。
- 本書はホームアプリが「ドコモ」の場合で説明しています。ホームアプリを切り替える場合は、ホーム画面で［優先アプリ設定］▶［OK］をタップするか、ホーム画面で◉▶［セットアップガイド］をタップし、優先アプリケーション画面で［今すぐ変更］▶［ホームアプリ］をタップするか、ホーム画面で［≡］をタップし、［本体設定］▶［Xperia™］▶［優先アプリ設定］▶［ホームアプリ］をタップして切り替えることができます。

本体付属品を確認する

- SO-02D本体（保証書、リアカバー SO18含む）

- クイックスタートガイド（本書）
- SO-02Dのご利用にあたっての注意事項 安全上／取り扱い上のご注意
- ACアダプタケーブル SO03（保証書含む）

<ACアダプタ> <microUSBケーブル>

- microSDカード（2GB）（試供品）（取扱説明書含む）

- マイク付ステレオヘッドセット（試供品）（取扱説明書含む）

- microSDリーダライタケーブル（試供品）（取扱説明書含む）

<USBアダプタ> <microSDカードリーダ>

お使いになる前の準備

各部の名称と機能

①電源キー／画面ロックキー：（Ⓘ）
②ヘッドセット接続端子

③通知LED：充電状態、メールの受信通知、着信通知
④ライトセンサー：画面の明るさの自動制御
⑤近接センサー：タッチスクリーンのオンとオフを切り替えて、通話中の誤動作を防止
⑥受話口
⑦フロントカメラレンズ
⑧タッチスクリーン
⑨バックキー：［⮌］
⑩音量キー／ズームキー：（◁ ▷）
⑪カメラキー：（📷）
⑫ホームキー：［⌂］
⑬メニューキー：［≡］
⑭カメラレンズ
⑮フォトライト
⑯スピーカー
⑰HDMI接続端子（type D）
⑱GPS／Wi-Fi／Bluetoothアンテナ部※
⑲microUSB接続端子
⑳セカンドマイク：通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制
㉑リアカバー
㉒FOMAアンテナ部※
㉓送話口（マイク）
㉔ストラップホール

※ アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと品質に影響を及ぼす場合があります。

ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外し

ドコモminiUIMカードは、お客様の電話番号などの情報が登録されているICカードです。電話機能などをご利用になる場合は、ドコモminiUIMカードを本端末に取り付ける必要があります。
ドコモminiUIMカードの取り付け・取り外しは、電源を切ってから行ってください。

■ ドコモminiUIMカードを取り付ける

1 リアカバーを矢印（❶）の方向に押し、カチッと音がするまで矢印（❷）の方向にスライドさせて取り外す

2 ドコモminiUIMカードの金属（IC）部分を下にして、ホルダーに奥までまっすぐ差し込む

- 切り欠きの方向にご注意ください。

3 リアカバーの向きを確認して、本端末に合わせるように装着し（❸）、矢印（❹）の方向にスライドさせて、カチッと音がするまで差し込み、本端末とすき間がないことを確認する（❺）
- リアカバーを取り付ける際は、リアカバーの縁の突起部に指を引っ掛けないようにご注意ください。

■ ドコモminiUIMカードを取り外す

1 リアカバーを取り外し、ドコモminiUIMカードを指の先で押さえながら、矢印の方向にすべらせるように取り出す

❖お知らせ
- ドコモminiUIMカードを取り扱うときは、金属（IC）部分に触れたり、傷つけないようにご注意ください。故障や破損の原因となります。
- 本端末では、ドコモ miniUIM カードを使用します。ドコモUIM カード、FOMA カードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。
- ドコモminiUIMカードが本端末に取り付けられていないと、一部の機能を利用することができません。
- ドコモ miniUIM カードについて詳しくは、ドコモ miniUIM カードの取扱説明書をご覧ください。

充電する

お買い上げ時は、本端末の電池は十分に充電された状態ではありません。充電してからご使用ください。
- microUSBケーブルは、無理な力がかからないように水平にゆっくり抜き差ししてください。

■ ACアダプタを使う

1 本端末のmicroUSB接続端子カバーを開いて、付属のmicroUSBケーブルのmicroUSBプラグの⇔の刻印面を上にして、本端末のmicroUSB接続端子に差し込む

2 microUSBケーブルのUSBプラグの⇔の刻印面を上にして、ACアダプタのUSB接続端子に差し込み、ACアダプタのプラグを電源コンセントに差し込む

3 充電が終わったら、microUSBケーブルのmicroUSBプラグを本端末から取り外す

4 ACアダプタを電源コンセントから取り外す

■ パソコンを使う

1 本端末のmicroUSB接続端子カバーを開いて、付属のmicroUSBケーブルのmicroUSBプラグの⇔の刻印面を上にして、本端末のmicroUSB接続端子に差し込む

2 microUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む
- 本端末上に「PC Companionソフトウェア」画面が表示されたら、［スキップ］をタップしてください。
- パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示されたら［キャンセル］を選択してください。

3 充電が終わったら、microUSBケーブルのmicroUSBプラグを本端末から取り外す

4 microUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートから取り外す

❖お知らせ
- 充電を開始すると、本端末の通知LEDが赤色／橙色／緑色に点灯し、緑色に点灯すると電池残量が90%以上になったことを示します。充電状態は、ホーム画面で［≡］をタップし、［本体設定］▶［端末情報］▶［端末の状態］をタップして「電池残量」で確認できます。充電が完了すると、電池残量が「100%」と表示されます。
- 電源オフ時にACアダプタケーブルを接続して充電を開始すると、操作はできませんが本端末の電源がオンになります。

電源を入れる（初期設定）

電源を入れる

1 （Ⓘ）を1秒以上押す
- キーロックの解除画面が表示されます。

2 🔒（左）を🔓（右）へドラッグする
- 初期設定画面が表示されます。

■ 電源を切る

1 （Ⓘ）を1秒以上押す
- 携帯電話オプションメニューが表示されます。

2［電源を切る］をタップする

3［OK］をタップする

■ 強制終了する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなった場合に、本端末の電源を強制的に切ることができます。

1 （Ⓘ）と（◁ ▷）の上を同時に約10秒間押す

2 本端末が3回振動した後に指を離す
- 本端末は強制終了されて、電源が切れます。

画面のバックライトをオンにする

誤動作防止と省電力のため、設定時間を経過すると、本端末は画面を消灯してキーロック状態になります。次の操作でバックライトを点灯させ、キーロックを解除してください。

1 （Ⓘ）を押す
- バックライトが点灯し、キーロックの解除画面が表示されます。

2 🔒（左）を🔓（右）へドラッグする
- 消灯前の画面が表示されます。

❖お知らせ
- バックライト点灯中に、消灯させてキーロックする場合は、（Ⓘ）を押します。

初期設定を行う

本端末の電源を初めて入れたときは、使用する言語や、ワイヤレスネットワーク、オンラインサービスなどを設定したり、連絡先をインポートするセットアップガイドが表示されます。また、後から設定・変更する場合は、アプリケーション一覧から「設定」または「セットアップガイド」を起動して設定・変更できます。

1 （Ⓘ）を1秒以上押す
- 言語を選択する画面が表示されます。

2［日本語］▶［完了］をタップする
- 「ようこそ」画面が表示され、機能の使いかたと初期設定を行うことができます。

3 ［>］をタップする
- インターネット接続画面が表示されます。［モバイルネットワークまたはWi-Fi］または［Wi-Fiのみ］のどちらかをタップして選択します。

4 ［>］をタップする
- ワイヤレスネットワーク画面が表示されます。［ネットワークの検索］をタップして、Wi-Fiネットワークの追加を行います。

5 ［>］をタップする
- サービス画面が表示されます。「Google」「Facebook」「Exchange ActiveSync」の設定を行います。
- Googleアカウントを設定しない場合でも本端末をお使いになれますが、Googleトーク、Gmail、Androidマーケットなどのグーグルサービスがご利用になれません。

6 ［>］をタップする
- 自動更新画面が表示されます。［自動更新する］または［自動更新しない］のどちらかをタップして選択します。

7 ［>］をタップする
- 連絡先インポート画面が表示されます。連絡先のインポートについては、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

8 ［>］をタップする
- 優先アプリケーション画面が表示されます。［ドコモアプリケーション］または［Xperia™アプリケーション］のどちらかをタップして選択します。

9 ［>］▶［完了］をタップする
- 初期設定（セットアップガイド）が終了して、ドコモサービスの初期設定画面が表示されます。

10 ［進む］をタップする
- アプリ一括インストール画面が表示されます。［インストールする］または［インストールしない］のどちらかをタップして選択します。

11 ［進む］をタップする
- ドコモアプリパスワードの設定画面が表示されます。［設定する］をタップして、パスワードを入力します。

12 ［進む］をタップする
- 位置提供設定画面が表示されます。［位置提供ON］／［位置提供OFF］／［電話帳登録外拒否］のいずれかをタップして選択します。

13 ［進む］▶［OK］をタップする
- ホーム画面が表示されます。

❖お知らせ
- オンラインサービスの設定では、データ接続が可能な状態であることが必要です。接続状態のステータスアイコンが表示されていることをご確認ください。

ロック機能

第三者による無断使用を防ぐために、「SIMカードロック」「画面ロック」を利用できます。

■ SIMカードをロックする

SIMカードロックは、ドコモminiUIMカードにPINコードという4～8桁の暗証番号を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力しないと使用できないようにロックする機能です。

1 ホーム画面で［≡］をタップし、［本体設定］▶［現在地情報とセキュリティ］▶［SIMカードロック設定］をタップする

2［SIMカードをロック］をタップする

3 PINコードを入力して、［OK］をタップする
- 手順2の「SIMカードをロック」の項目にチェックが入ります。
- SIMカードのロックを解除するには、同様の操作で解除できます。

❖お知らせ
- PIN コードの入力を 3 回連続して間違えると、ロックがかかってPINコードが入力できなくなり、8桁のPINロック解除コード（PUKコード）の入力が必要になります。PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモminiUIMカード自体がロックされます。この場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。
- PINコードは、お買い上げ時の暗証番号をお客様自身で変更できますが、PINロック解除コードは変更できません。
- SIMカードロックを解除しなくても、キーロック解除後のSIMカードロックの解除画面で［緊急通報］をタップして、緊急通報をかけることができます。詳細については、「緊急通報」（P.16）をご確認ください。
- 各暗証番号やSIM カードロックの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■ 画面ロック

本端末の電源を入れたり、スリープモードから復帰したりするたびに、画面のロック解除が必要になるように設定します。画面ロックの解除には、「パターン」／「PIN」／「パスワード」の3つのうちいずれかを入力するように設定できます。

1 ホーム画面で［≡］をタップし、［本体設定］▶［現在地情報とセキュリティ］をタップする

2［画面ロックの設定］をタップする

3［パターン］／［PIN］／［パスワード］をタップする

4 画面の指示に従って操作する

❖お知らせ
- 一度設定した画面ロックを無効にするときは、手順2で［画面ロックの変更］をタップし、「パターン」／「PIN」／「パスワード」を入力して［なし］をタップします。
- 画面ロックを解除しなくても、キーロック解除後の画面ロックの解除画面で［緊急通報］をタップして、緊急通報をかけることができます。詳細については、「緊急通報」（P.16）をご確認ください。

基本操作

キー操作

画面下の［⮌］、［⌂］、［≡］の各キーの主な操作は次の通りです。

キー	操作
［⮌］バック	• 直前の画面に戻ります。または、ダイアログボックス、オプションメニュー、通知パネルを閉じます。 • ソフトウェアキーボードを閉じます。
［⌂］ホーム	• ホーム画面に戻ります。 • 長くタッチすると、最近使用したアプリケーションの一覧を表示します。
［≡］メニュー	• ホーム画面またはアプリケーションで実行できるメニューを開きます。 • 文字入力時に長くタッチすると、ソフトウェアキーボードを表示／非表示できます。

タッチスクリーンの使いかた

タッチスクリーン上では、次の操作ができます。
- タップ：画面を軽く触れる
- タッチ：画面を長く触れる
- フリック：画面上を軽くなぞる
- ドラッグ：画面上でタッチしたままなぞって指を離す
- ピンチ：画面上で親指と人差し指の間隔を開いたり、閉じたりする

■ スクロールする

表示中の画面によっては、上下（左右）にドラッグ／フリックしてページの表示位置をスクロール（移動）できます。

■ ピンチ（拡大／縮小）する

表示中の画面によっては、表示内容をピンチアウト（拡大）したり、ピンチイン（縮小）したりできます。

スクロール　　ピンチアウト／ピンチイン

文字を入力する

本端末の文字入力方法は、あらかじめ日本語入力の「POBox Touch（日本語）」に設定されています。メッセージの作成や電話帳の登録などで文字入力欄をタップすると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、12キー、QWERTY、50音、手書きの4種類のソフトウェアキーボードを切り替えて文字を入力できます。

■ ソフトウェアキーボードを切り替える

1 文字入力欄をタップする

- お買い上げ時は、12キーキーボードが表示されます。

2 ［あA］を長くタッチする

3 ［⌨］／［▦］／［✎］をタップする

QWERTYキーボード　50音キーボード　手書きかな入力

- QWERTY キーボード／50 音キーボード／手書きかな入力に切り替えます。
- ［✕］／［♠］／［全角］／［⌨］／［▯］も表示されます。
  - ［✕］をタップすると、POBox Touch（日本語）の設定画面が表示され、設定・変更できます。
  - ［♠］をタップすると、プラグインアプリの一覧が表示されます。
  - ［全角］をタップすると、半角／全角を切り替えます。
  - ［⌨］をタップすると、ソフトウェアキーボードを非表示にします。
  - ［▯］をタップすると、12キーキーボードに切り替えます。

❖お知らせ
- 文字入力を中断して文字入力前の画面に戻るときは、［⮌］をタップします。
- 入力したかな文字に対して予測変換候補または直変換候補が表示され、入力したい語句をタップして入力できます。
- ひらがな漢字入力時に［候補］をタップすると、変換候補を表示して入力でき、長くタッチすると、オンライン辞書が起動します。
- ［あA］をタップすると、「ひらがな漢字」→「英字」と入力する文字種が切り替わります。
- ［🎤］をタップすると、音声で文字を入力できます。
- ［⌫］をタップすると、カーソル位置の前の文字を削除します。
- ［123］をタップすると、「ひらがな漢字／英字」→「数字」と入力する文字種が切り替わり、長くタッチすると、半角記号／全角記号の一覧を表示して入力できます。タブを切り替えると、顔文字の一覧を表示して入力できます（spモードメール入力時は、絵文字タブも表示されます）。
- 12 キーキーボードでは、キーを連続してタップするトグル入力のほかに、キーを上下左右方向へフリックして入力するフリック入力で入力できます。

ホーム画面

ホーム画面はアプリケーションを使用するためのスタート画面です。［⌂］をタップすると表示され、最大12個のホーム画面を左右にフリックして使用します。ホーム画面ではアプリケーションのショートカットやウィジェットを追加・移動したり、壁紙を変えるなどカスタマイズできます。

①ホーム画面位置：7つのホーム画面のうちの現在表示位置
②ウィジェット：検索
③ウィジェット：ｉチャネル
④ウィジェット：マチキャラ
⑤ショートカット（アプリケーション）
⑥アプリケーションボタン
⑦壁紙

■ ホーム画面を切り替える

ホーム画面を左右にフリックすると、隣り合ったホーム画面に移動できます。

■ ホーム画面にショートカットやウィジェットなどを追加する

ホーム画面は、壁紙を変えたり、アプリケーションのショートカットやウィジェットなどを追加／削除／移動したりできます。

1 ホーム画面で［≡］をタップする

2［追加］をタップする
- 「ホーム画面に追加」メニューが表示されます。

項目	説明
ショートカット	アプリケーションのショートカットや、よく電話する連絡先やメールの連絡先などのショートカットを追加します。
ウィジェット	ウィジェット一覧で追加する項目をタップします。
フォルダ	新しいフォルダを作成したり、電話帳に関するフォルダなどを追加します。
きせかえ	ホーム画面やアプリケーション画面の背景を変更したり、ウェブサイトからダウンロードして追加します。
壁紙	Xperia™の壁紙／ギャラリー／ライブ壁紙／壁紙ギャラリーの中から画像を選択して壁紙を変更したり、ウェブサイトからダウンロードして追加します。
グループ	アプリケーション画面のグループのショートカットを追加します。

❖お知らせ
- ホーム画面でショートカット、ウィジェット、フォルダ、グループのアイコンを、本端末が振動するまで長くタッチすると、そのままドラッグして移動したり、画面下部に表示される🗑へドラッグして削除したり、［削除］をタップして削除したりできます。アプリケーションのショートカットを長くタッチして、［アンインストール］▶［OK］▶［OK］をタップすると、アンインストールできるアプリケーションもあります。

アプリケーション画面

本端末の各機能をご利用になるには、ホーム画面のショートカットやウィジェットをタップして主な機能を操作できますが、ホーム画面にない機能はアプリケーションの一覧画面でアイコンをタップして起動するのが基本操作になります。

■ アプリケーションを起動する

1 ホーム画面で◉をタップする
- アプリケーション画面が表示されます。

①グループ名
②アプリケーションアイコン
③グループ内アプリケーション
④グループ内アプリケーションの数

2 上下にフリックして使うアプリケーションのアイコンをタップする

❖お知らせ
- アプリケーション画面で、アプリケーションアイコンやグループ名を本端末が振動するまで長くタッチして、［ホームへ追加］をタップすると、ホーム画面にアプリケーションやグループのショートカットが追加されます。

本端末の状態を知る

■ 自分の電話番号を表示する

次の操作で電話番号のほか、電池残量など端末の状態を確認できます。

1 ホーム画面で［≡］をタップし、［本体設定］をタップする

2［端末情報］▶［端末の状態］をタップする
- 「電話番号」欄に電話番号が表示されます。

■ 通知LEDについて

通知LEDの点灯、点滅により、充電を促したり、充電中の充電状況、メッセージやEメールの受信をお知らせしたりします。

LEDの色と点滅	通知内容
赤の点灯	充電中、電池残量が10%以下であることを示す
赤の点滅	電池残量が10%以下であることを示す
緑の点灯	充電中、電池残量が90%以上であることを示す
緑の点滅	バックライト消灯中に新着Gmailがあることを示す
青の点滅	バックライト消灯中に不在着信／新着メッセージ（SMS）／新着Eメールがあることを示す
橙色の点灯	充電中、電池残量が11%～89%であることを示す

■ ステータスバーについて

画面上部のステータスバーには、右側に本端末の状態（ステータス）、左側にメールの新着通知情報などがアイコンで表示されます。

❖お知らせ
- ステータスバーに表示される主なアイコン

ステータスアイコン	
	電波状態
	国際ローミング中
	圏外
	FOMAハイスピード使用可能
	FOMAハイスピードのアップロード中およびダウンロード中
	GPRS使用可能
	GPRSデータのアップロード中およびダウンロード中
	3G使用可能
	3Gデータのアップロード中およびダウンロード中
	Wi-Fi接続中
	AutoIP機能でWi-Fi接続中
	Bluetooth機能ON

ステータスアイコン
Bluetoothデバイスに接続中
GPS測位中
データ同期中
機内モード設定中
マナーモード（バイブレーション）に設定中
サウンドOFF（着信音量0）
スピーカーフォンがオン
マイクをミュートに設定中
アラーム設定中
電池の状態
充電中
ドコモminiUIMカードロック中、またはドコモminiUIMカードが未挿入

通知アイコン
新着Eメールあり
新着Gmailあり
新着メッセージ（SMS）あり
メッセージ（SMS）の配信に問題あり
新着インスタントメッセージあり
新着エリアメールあり
メッセージ受信あり、再生完了通知あり
新着Facebookメッセージあり
Facebookへデータアップロード中
Facebookへデータアップロード完了
Facebook機能の設定要求通知あり
データを受信／ダウンロード
データを送信／アップロード
Bluetooth機能の接続要求通知あり
内部ストレージの準備中
インストール完了（Androidマーケットなどでアプリケーションをインストールする際）
アップデート通知（インストール済みマーケットアプリのアップデートが通知される際）
ソフトウェア更新通知あり、または更新中
発信中、着信中、通話中
Bluetoothデバイスで通話中
通話保留中
不在着信あり
留守番電話あり
カレンダーの予定あり
ストップウォッチ測定中
タイマー設定中
楽曲を再生中
FMラジオ使用中
USB接続中
HDMI接続中
TV launcherの起動が可能な状態
アクセサリ接続中
データ通信無効
Wi-Fiオープンネットワーク利用可能

通知アイコン
VPN接続中
VPN未接続
Connected devicesにてメディアサーバー実行中
Connected devicesにてメディアサーバーへ接続要求通知あり
赤色：エラーメッセージ 黄色：注意メッセージ
同期に問題あり
セットアップガイド未確認
パーソナルエリアの通知あり
その他の（表示されていない）通知あり
Wi-Fiテザリング設定中
USBテザリング設定中
Wi-FiテザリングおよびUSBテザリング設定中
バックアップ中、復元中
オートGPS設定中

■ 通知パネルを開く

ステータスバーに通知アイコンが表示されている場合は、ステータスバーを下へドラッグして通知パネルを開き、表示アイコンの内容を確認できます。

■ マナーモードを設定する

着信音量を0に設定します。本端末では、マナーモード設定中でも動画再生、音楽再生、アラームなどは消音されませんのでご注意ください。

1 を1秒以上押す

2 ［マナーモード］をタップする

■ 機内モードを設定する

電話、インターネット接続（メールの送受信を含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。

1 を1秒以上押す

2 ［機内モード］をタップする

■ 本端末のリセット

本端末の各種設定のリセット、およびGoogleアカウントやダウンロードしたアプリケーションを削除して、お買い上げ時の状態に戻すことができます。リセットを行うと、本端末は自動的に再起動して初期設定画面を表示します。
本端末のリセットの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

電話

電話をかける

1 ホーム画面で［電話］をタップする
- ダイヤル画面が表示されていない場合は、［ダイヤル］タブをタップします。

2 電話番号を入力して、をタップする
- 電話番号の入力を間違えた場合は、をタップして消すことができます。

❖お知らせ
- ホーム画面で ▶［ダイヤル］をタップすると、Xperia™の電話アプリを起動することができます。

■ 電話を終了する

1 ［通話終了］をタップする

■ 通話音量を変える

1 通話中に を押して調節する

■ 通話中の操作

保留	通話中に をタップして、［保留］をタップします。保留の解除は、保留中に［保留解除］をタップします。 • 保留を設定するには、「キャッチホン」の契約が必要です。
（電話帳）	通話中に電話帳一覧画面を表示します。
（スピーカー）	スピーカーフォンのオン／オフを設定します。 • 相手の声をスピーカーから流して、ハンズフリーで通話します。
（ミュート）	通話中のマイクの消音のオン／オフを設定します。
（ダイヤルキー）	追加したい電話番号を入力して電話をかけることができます。 • 最初の通話は自動的に保留中になります。 • 通話を追加するには、「キャッチホン」の契約が必要です。
通話終了	通話を終了します。

❖注意
- 聴力を損わないために、スピーカーフォンがオンになっている状態で本端末を耳に当てないでください。

緊急通報

本端末が電波の届く範囲内にあるときは、緊急電話番号の110番（警察）、119番（消防と救急）、118番（海上保安庁）を入力して電話をかけることができます。

1 ホーム画面で［電話］をタップする
- ダイヤル画面が表示されていない場合は、［ダイヤル］タブをタップします。

2 緊急電話番号を入力して、をタップする
- 電話番号の入力を間違えた場合は、をタップして消すことができます。

❖注意
- 日本国内では、ドコモminiUIMカードを取り付けていない場合、緊急通報110番、119番、118番に発信できません。
- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。
お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがあります。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。

- 本端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。接続されないときは、お近くの公衆電話または一般電話からかけてください。

■ ドコモminiUIMカードロック中の緊急通報

1 ［緊急通報］をタップする

2 緊急電話番号を入力して、［通話］をタップする
- 電話番号の入力を間違えた場合は、をタップして消すことができます。

❖注意
- 日本国内では、PINコードの入力画面またはPINコードロック（PUKロック）中には、緊急通報110番、119番、118番に発信できません。

電話を受ける

1 着信時に（左）を（右）へドラッグする
- 画面ロック中、キーロック中でもアイコンが表示され、同様の操作で応答できます。

2 通話を終了するには、［通話終了］をタップする

■ 着信を拒否する

1 着信時に（右）を（左）へドラッグする

発着信履歴を表示する

発着信リストには、不在着信履歴（）、着信履歴（）、および発信履歴（）などが時系列で一覧表示されます。一覧の右端の をタップして電話をかけることができます。

1 ホーム画面で［電話］をタップする
- 発着信リスト画面が表示されていない場合は、［発着信リスト］タブをタップします。
- 発着信リストの一覧で、履歴をタップすると、電話の発信やメッセージ（SMS）の送信などを行うことができます。

■ 発着信履歴を削除する

1 ホーム画面で［電話］をタップする
- 発着信リスト画面が表示されていない場合は、［発着信リスト］タブをタップします。

2 ［着信履歴］／［発信履歴］をタップする

3 着信履歴一覧画面／発信履歴一覧画面で をタップして、［全件削除］▶［OK］をタップする

❖お知らせ
- 発着信リストの一覧で、削除したい履歴を長くタッチして、［通話履歴から消去］▶［OK］をタップすると、1件のみ削除できます。

電話帳

1 ホーム画面で ▶［電話帳］をタップする

①電話帳タブ
②登録内容
　・登録内容がアイコンで表示されます。
③電話帳に登録された名前
④電話帳に設定された写真
⑤グループ
　・表示するグループを選択します。
⑥コミュニケーションタブ
　・電話やメールなどでやりとりした履歴が表示されます。
⑦マイプロフィールタブ
⑧インデックスバー表示域
　・電話帳一覧画面の右端をタップすると、名前を五十音順、アルファベット順などで検索できるインデックスバーが表示されます。
⑨登録
⑩検索

❖お知らせ
- ホーム画面で ▶［連絡先］をタップすると、Xperia™の電話帳アプリを起動することができます。

■ 電話帳を削除する

1 電話帳一覧画面で をタップし、［削除］をタップして、削除する電話帳にチェックを入れる
- すべての電話帳を削除するには［全選択］にチェックを入れます。

2 ［削除］▶［OK］をタップする

❖お知らせ
- 電話帳一覧画面で削除する電話帳を長くタッチして、［削除］▶［OK］をタップしても削除できます。

電話帳コピーツールを利用する

内部ストレージを利用して電話帳データをコピーできます。また、Googleアカウントに登録された連絡先データをdocomoアカウントにコピーできます。

1 ホーム画面で ▶［電話帳コピーツール］をタップする
- 初めてご利用される際には、「使用許諾契約書」に同意いただく必要があります。

2

タブ	操作
インポート	**インポートしたいファイルをタップして、［上書き］／［追加］をタップする** • インポートした電話帳データは、docomoアカウントに保存されます。
エクスポート	**［開始］をタップする** • docomoアカウントに保存されている電話帳データが内部ストレージに保存されます。
docomoアカウントへコピー	**コピーしたいGoogleアカウントをタップして、［上書き］／［追加］をタップする** • コピーした電話帳データは、docomoアカウントに保存されます。 •「本体」に登録した電話帳データも同様にdocomoアカウントへのコピーが可能です。

❖お知らせ
- 他の端末の電話帳項目名（電話番号など）が本端末と異なる場合、項目名が変更されたり削除されたりすることがあります。また、電話帳に登録可能な文字は端末ごとに異なるため、コピー先で削除されることがあります。
- 電話帳を内部ストレージからインポートする場合は、「一括バックアップ」で作成したファイルは読み込むことができません。
- グループ情報はインポートできません。
- 電話帳を内部ストレージにエクスポートする場合は、名前が登録されていないデータはコピーできません。
- 内部ストレージにエクスポートした電話帳データを、「電話帳コピーツール」以外で利用する場合、正しく表示されないことがあります。

メール／インターネット

spモードメール

spモードをご契約いただいている場合は、ｉモードのメールアドレス（@docomo.ne.jp）でEメールの送受信ができます。

1 ホーム画面で［spモードメール］をタップする

2 画面をスクロールして［ダウンロード］をタップする
- 以降は画面の指示に従って操作してください。

■ spモードメールを送信する

1 ホーム画面で［spモードメール］をタップする
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、［新規メール］をタップします。

2 メールの作成が終わったら をタップして［送信］をタップする

メッセージ（SMS）

相手の電話番号を宛先にして、全角最大70文字（半角英数字で160文字）までのメッセージを送受信できます。

■ メッセージ（SMS）を作成・送信する

1 ホーム画面で ▶［メッセージ］をタップする

2 （新規作成）をタップする

3 をタップし、連絡先の一覧から送信する相手をタップしてチェックを入れ、［完了］をタップする

4「メッセージを作成」欄をタップして、メッセージ本文を入力する

5［送信］をタップする

■ 受信したメッセージ（SMS）を読む

メッセージ（SMS）を受信すると、ステータスバーに が表示されます。

1 ホーム画面で ▶［メッセージ］をタップする

2 相手先のリストから読みたい相手をタップする
- 受信メッセージが表示されます。

Eメール

一般のISP（プロバイダ）が提供するPOP3やIMAPに対応したEメールアカウントまたはExchange ActiveSyncアカウントを設定して、Eメールを送受信できます。

■ Eメールを送信する

1 ホーム画面で ▶［Eメール］をタップする
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、画面上部に表示される（新規作成）をタップします。

2 メールの作成が終わったら（送信）をタップする

❖お知らせ
- Eメールアカウントを設定していない場合は、Eメールセットアップウィザードが表示され、画面の指示に従って設定します。複数のEメールアカウントを設定することができます。

Gmail

Googleアカウントをお持ちの場合は、本端末でGmailを使用してEメールの送受信を利用できます。

■ Gmailを送信する

1 ホーム画面で ▶［Gmail］をタップする
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、 をタップして［新規作成］をタップします。

2 メールの作成が終わったら、画面上部の をタップする

❖お知らせ
- Googleアカウントを設定していない場合は、Googleアカウントセットアップウィザードが表示され、画面の指示に従って設定します。複数のGoogleアカウントを設定することができます。

緊急速報「エリアメール」

緊急速報「エリアメール」とは、気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。

■ 緊急速報「エリアメール」を受信する

本端末が圏内にあるときは、自動的にエリアメールが送られてきます。エリアメールを受信すると、エリアメール専用の着信音が鳴ります。

■ 緊急速報「エリアメール」を設定する

エリアメールを受信するかどうかや、受信時の動作などを設定します。

1 ホーム画面で ▶［エリアメール］をタップする

2 をタップし、［設定］をタップする

❖お知らせ
- エリアメールはお申し込みが不要の無料サービスです。

ブラウザ

ブラウザを使ってインターネットへ接続します。インターネットへ接続するためのプロバイダ（ISP）やアクセスポイントなどの登録・設定は、通常使う接続先（spモード）があらかじめ設定されています。

※ spモードはNTTドコモのスマートフォン向けISPです。インターネット接続に加え、ｉモードと同じメールアドレス（@docomo.ne.jp）を使ったメールサービスなどがご利用いただけます。spモードはお申し込みが必要な有料サービスです。spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

■ インターネットに接続する

1 ホーム画面で［ブラウザ］をタップする
- ブラウザが起動すると、お買い上げ時のホームページに設定されているdメニューが表示されます。
- ウェブページ表示中に をタップすると、新しいウィンドウを開くことができるなど、便利な機能を利用できます。

Wi-Fiネットワークに接続する

Wi-Fi機能を利用すると、自宅、社内ネットワーク、公衆無線LANサービスなどの無線アクセスポイントに接続できます。
- Wi-FiがONのときでもパケット通信を利用できます。ただしWi-Fiネットワーク接続中は、Wi-Fiが優先されます。
- Wi-Fiネットワークが切断された場合には、自動的に3G／GPRSネットワークでの接続に切り替わります。切り替わったままご利用される場合は、パケット通信料が発生しますのでご注意ください。

1 ホーム画面で をタップし、［本体設定］▶［無線とネットワーク］▶［Wi-Fi設定］をタップする
- Wi-Fi設定画面が表示されます。

2 ［Wi-Fi］にチェックを入れる
- 自動的に利用可能なWi-Fiネットワークをスキャンして、一覧を表示します。

3 接続したいWi-Fiネットワークをタップする
- セキュリティ保護されているネットワークを選択した場合は、パスワードを入力して［接続］をタップします。

テザリング機能を利用する

■ ポータブルWi-Fiアクセスポイントを設定する

本端末をWi-Fiアクセスポイントとして利用し、無線LAN対応機器をインターネットに8台まで同時に接続することができます。

1 ホーム画面で をタップし、［本体設定］▶［無線とネットワーク］▶［テザリング］▶［ポータブルWi-Fiホットスポット設定］▶［Wi-Fiホットスポットを設定］をタップする

2 ［ネットワークSSID］名を入力する

3 ［セキュリティ］フィールドをタップし、セキュリティタイプにチェックを入れる

4 必要に応じてセキュリティ情報を入力し、［保存］をタップする

■ Wi-Fiテザリング機能を利用する

1 ホーム画面で をタップし、［本体設定］▶［無線とネットワーク］▶［テザリング］をタップする

2 ［ポータブルWi-Fiホットスポット］をタップし、注意事項の詳細を確認して［OK］をタップする
- ［ポータブルWi-Fiホットスポット］にチェックがつきます。

■ USBテザリング機能を利用する

本端末を付属のmicroUSBケーブルでUSB対応のパソコンと接続し、モデムとして利用することで、パソコンをインターネットに接続することができます。

1 ホーム画面で をタップし、［本体設定］▶［無線とネットワーク］▶［テザリング］をタップする

2 本端末をmicroUSBケーブルでパソコンに接続する
- 本端末上に「PC Companionソフトウェア」画面が表示されたら、［スキップ］をタップしてください。

3 ［USBテザリング］をタップし、注意事項の詳細を確認して［OK］をタップする
- ［USBテザリング］にチェックがつきます。

❖お知らせ
- Wi-FiテザリングとUSBテザリングは同時に利用できます。
- テザリングご利用時の料金など詳細については、http://www.nttdocomo.co.jp/をご覧ください。

その他

オプション品・関連機器のご紹介

本端末にさまざまな別売りのオプション機器を組み合わせることで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。なお、地域によってはお取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。
また、オプション品の詳細については、各機器の取扱説明書などをご覧ください。
- **リアカバー SO18**
- **ACアダプタケーブル SO03**
- **FOMA 補助充電アダプタ 02※**
- **キャリングケース 02**
- **ポケットチャージャー 01**

※ 本端末を充電するには、付属のmicroUSBケーブルが必要です。

故障かな？と思ったら

- まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

■ 電源

本端末の電源が入らない	
• 電池切れになっていませんか。	P.5
画面が動かなくなり、電源が切れない	
• と の上を同時に約5秒間押し、本端末が1回振動した後に指を離すと本端末は再起動します。 また と の上を同時に約10秒間押し、本端末が3回振動した後に指を離すと本端末は強制終了します。	－

■ 充電

充電ができない（通知LEDが点灯しない、電池アイコンが充電中に変わらない）	
• ACアダプタケーブルの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。	P.5
• ACアダプタケーブルと本端末が正しくセットされていますか。	P.5
• 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇して電池の状態アイコンが充電中にならない（充電が停止する）、または充電が完了しない場合があります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。	－

■ 端末操作

操作中・充電中に熱くなる	
• 通話中に、電波環境や通話時間によっては受話口周辺が熱くなることがありますが、異常ではありません。	－
• 操作中や充電中、また、充電しながら動画撮影などを長時間行った場合などには、本端末や内蔵電池、ACアダプタケーブルが熱くなることがありますが、安全上問題ありませんので、そのままご使用ください。	－
電池の使用時間が短い	
• 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。 圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。	－
• 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。	－
• 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回の使用時間が次第に短くなっていきます。 十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、本書表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。	－
端末動作が不安定	
• お買い上げ後に端末へインストールしたアプリケーションにより不安定になっている可能性があります。セーフモード（お買い上げ時の状態に近い状態で起動させる機能）で起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリケーションをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。 セーフモードを起動するには、電源を切った状態で を1秒以上押し、Sony Ericssonロゴが表示されたら、本端末が1回振動するまで を長くタッチしてください。セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。 セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。 ※ セーフモードを起動するときは、事前に必要なデータをバックアップしてください。 ※ お客様ご自身で作成したウィジェットが消去される場合があります。 ※ セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常ご利用になる場合はセーフモードを起動しないでください。	－

本体上のキーを押しても動作しない	
• 画面ロックを設定していませんか。	P.9
ドコモminiUIMカードが認識されない	
• ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入していますか。	P.4
時計がずれる	
• 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「自動」時刻設定（ネットワーク自動設定）が設定されているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。	－

■ 通話

ダイヤルボタンを押しても発信できない	
• SIMカードロックを設定していませんか。	P.8
• 機内モードを設定していませんか。	P.15
通話ができない（場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）	
• 電源を入れ直すか、ドコモminiUIMカードを入れ直してください。	P.4 P.6
• 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。	－
• 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。	－

エラーメッセージ

■ 通信サービスなし

- サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため利用できません。電波の届く場所まで移動してください。
- ドコモminiUIMカードが正しく機能していません。
ドコモminiUIMカードを別の端末に挿入してください。機能するのであれば、問題の原因は本端末にあると考えられます。この場合は、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。
ドコモminiUIMカードを抜き差しすることで改善する可能性があります。

■ メモリ不足です

空き容量がありません。次の操作で不要なアプリケーションを削除して容量を確保してください。
- ホーム画面で をタップし、［本体設定］▶［アプリケーション］▶［アプリケーションの管理］をタップします。削除したいアプリケーションをタップして、［アンインストール］▶［OK］▶［OK］をタップします。

保証とアフターサービス

保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および『販売店名・お買い上げ日』などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はメモなどに控えをお取りくださるようお願いします。

※ 本端末は、連絡先データをmicroSDカードに保存していただくことができます。

アフターサービスについて

■ 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書または本端末用アプリケーションの『取扱説明書』の「故障かな？と思ったら」をご覧になってお調べください。それでも調子がよくないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

■ お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

● 保証期間内は
- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（液晶・コネクタなどの破損）による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

● 以下の場合は、修理できないことがあります。
- 故障取扱窓口にて水濡れと判断した場合（例：水濡れシールが反応している場合）
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（microUSB接続端子・ヘッドセット接続端子・HDMI接続端子・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
  ※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

● 保証期間が過ぎたときは
ご要望により有料修理いたします。

● 部品の保有期間は
本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年間を基本としております。
ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、本書表紙の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

■ お願い

● 本端末および付属品の改造はおやめください。
- 火災・けが・故障の原因となります。
- 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。
ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
  - 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
  - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
  - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

● 本端末に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。
銘版シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘版シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。

● 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。

● 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。

● 本端末の下記の箇所に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
使用箇所：スピーカー、受話口部

● 本端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

■ メモリダイヤル（連絡先機能）およびダウンロード情報などについて

本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手することができます。

❖注意
- モバイルネットワーク接続を使用して本端末からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- 更新の前に本端末の中のすべてのデータを確実にバックアップしてください。
- ソフトウェア更新後に初めて起動したときは、データ更新処理のため、数分から数十分間、動作が遅くなる場合があります。所要時間は本端末内のデータ量により異なります。通常の動作速度に戻るまでは電源を切らないでください。

❖お知らせ
- 詳しくは、http://www.sonyericsson.co.jp/support/をご覧ください。

海外での紛失、盗難、精算などについて
〈ドコモ インフォメーションセンター〉（24時間受付）

ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話アクセス番号 -81-3-6832-6600*（無料）

* 一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。

※SO-02Dからご利用の場合は、+81-3-6832-6600でつながります。（「+」は「0」を長くタッチします。）

一般電話などからの場合
〈ユニバーサルナンバー〉

ユニバーサルナンバー用国際識別番号 -8000120-0151*

*滞在国内通話料などがかかる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

海外での故障について〈ネットワークオペレーションセンター〉（24時間受付）

ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話アクセス番号 -81-3-6718-1414*（無料）

* 一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。

※SO-02Dからご利用の場合は、+81-3-6718-1414でつながります。（「+」は「0」を長くタッチします。）

一般電話などからの場合
〈ユニバーサルナンバー〉

ユニバーサルナンバー用国際識別番号 -8005931-8600*

*滞在国内通話料などがかかる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
●お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。